

# Usability 6<sup>th</sup> トップページデザインのデザイン-2

---

## トップページの2つの重要な場所

### タグラインの威力

---

## トップページの2つの重要な場所

トップページには特に重要な場所が2つある。そこはそれが何のサイトなのかを強く訴えることになる。

### タグライン

サイトIDの右横のスペース。主にサイト全体の説明の役割をする短いフレーズを使う。Webページの中でも最も価値あるスペースのひとつ。ユーザーはサイトIDと連続して目に入るフレーズを自動的にタグラインと考える。

### 歓迎のキャッチ

よく考えられたコピーによる歓迎のキャッチ部分は、サイトに関する説明の役割も果たす。トップページの目立つ場所に置き、スクロールしなくても目に入るようにする。また、通常このスペースは広告に利用されることが多いので、ユーザーが無視するケースも多い。間違われぬように、サイトIDとの関連であることをはっきりさせるように。

## タグラインの威力

タグラインはそのサイトが何者で何を行っており、何が優れているかを一言で紹介し、サイト全体の性格を反映させる簡潔で強力なフレーズである。タグラインは、印刷物の世界でも多く利用されている。

### タグラインの位置

タグラインは、サイトIDのすぐ下か上、あるいは隣に置くのが望ましい。

明快で必要な情報を提供すること。

ex) <http://www.isize.com/school/>

漠然としたタグラインは意味をなさない。

ex) <http://www.sonicnet.com/home/index.jhtml>

悪いタグラインはありふれてサイトに関する情報を提供しない。

ex) <http://www.babycenter.com/>

よいタグラインは気が利いているし、考えられたキャッチはそれを補う

ex) <http://www.babycenter.com/>